



B面新聞

第25号

こんにちは、杉山賢人です。
本日は、三鷹バイユーゲイトにて生活の柄にご来場ありがとうございました。
2024年最初の生活の柄は第3回目の開催になります。

90年代にマゲースイムでデビューし現在はソロで古き良きソウル・ミュージック、ファンクから現代のR&B、HipHopまで自身に落とし込み、独自の言葉とメロディーで素晴らしい歌を歌っている野戸さんと、去年の夏に横浜で共演し、素敵な笑顔とポップセンスを持ち、力強いハイトーンボイスが聴く者に飛び込む、素敵な古田くんをお迎えして、良い夜をご提供致します。

杉山も新しい曲を用意しておりますし、新しいステッカーも準備しておりますので、ぜひご期待ください！

中川五郎との共演

前回、横浜中華街でのライブは、非常に素晴らしい時間となりました。

反原子爆弾デジタルコンピレーションに収録された「彼にはもう会えません」やボブ・ディランを日本語訳した「ハッピー・キャロルの寂しい死」などを歌いました。人種差別や戦争に反対したい思いを持ってこの様な歌を歌うのです。その影響は、この日共演した中川五郎さんの姿勢があります。

60年代の終わりから反戦フォークや社会的な歌を歌ってきた中川さんの姿勢は、今も変わらず社会に通じています。社会が良い方向に変化できていないことは良くないことです。

歌で世の中を変えられるとは思いま

せんが、小さな意識の変化が世の中を大きく変えるのです。中川さんのステージのあとボブ・ディランの「アイシヤルビリーリスト」を中川さんの訳詞と一緒に歌いました。歌と世の中を繋ぐということ大切だと思います。

今回のライブは三軒茶屋で白岩萬里さんという方とツーマンで50分ほどのステージです。5月には元センチメンタル・シティ・ロマンスの告井延隆と共演します。

本日のおすすめアルバム

本日のおすすめアルバムは、新譜紹介になります。都内で活動するザ・ビッツが主宰するパーティー「Halcyon Days」に出演した音楽家をコンパイルしたオムニバスCD「ハルシオンデイズソングブック」です。

中村ジョー、Kosuke Inami、vaniqui、杉山賢人、横江龍馬の作品が収録されたこちら、春ごろリリースで、杉山は「生活(仮)」と「素敵な君よ」の2曲を提供しております。



ぜひおすすめの一冊です。お求めください。

発売中の傑作



杉山賢人
2022年12月23日西神田にて
2,000円+税



シングル
絶賛
配信中!



君はブルースを歌えない
37個目の秋



もう春なのに
37個目の秋

【ライブ予定】

2/25(金)三軒茶屋 Cafe&Bar Time
2マンライブ with banri shiraiwa
5/9(金)7th AVENUE(横浜)
元センチメンタル・シティ・ロマンス告井延隆と共演!
ぜひご来場ください!

詳しくは
Webサイトで

